

大会ルール

- 1 本大会は、令和6年度日本バドミントン協会競技規則、ならびに大会運営規程に基づき行う。
- 2 準々決勝以降は21ポイント、それ以前のゲームは15ポイントで行う。
- 3 15ポイント時の延長ゲームは、14オールから2点差がつくまで行う。ただし、20オールになった場合は、先に21点を取ったサイドをそのゲームの勝者とする。
21ポイント時の延長ゲームは、20オールから2点差がつくまで行う。ただし、29オールになった場合は、先に30点を取ったサイドをそのゲームの勝者とする。
- 4 インターバルは、15ポイントゲームでは8点、21ポイントゲームでは11点の時に、60秒以内で取ることができる。ゲーム間のインターバルは、120秒を超えないこととする。
- 5 ベンチでは、携帯電話やタブレット等、モバイル端末の使用を禁止する。
- 6 使用シャトルについては、令和6年度日本バドミントン協会検定合格球を使用する。
- 7 朝に5分間の練習時間を設ける。※朝練習割当をご確認ください。
試合前の練習はありません。試合がコールされてコートに入ったらずぐに試合を始めることとする。
- 8 フロアにおける水分補給は、スクイズボトルおよびふたつきの容器のみ認める。
- 9 審判については、敗者校が主審と得点係、勝者校が線審を行う。
※人数が足りない場合は、相手チームに依頼して補充を行う。
(タイムテーブル1巡目については、割り当てられた学校が審判を行う。)
- 10 プレーに関する主審への確認については、選手のみが主審に質問することができる。
- 11 監督及び入場許可者は、選手のチェンジエンドと共に移動するものとする。
- 12 ベンチへの入場について
個人戦のベンチには原則として、監督＋入場許可者とする。(生徒のベンチ入りは不可)
変更がある場合は、監督会議開始までに、競技委員長に変更届を提出する。
(顧問以外の入場許可者の変更は、改めて確認書を提出しないと認められない。)
ベンチに入る監督・入場許可者の服装は、大会要項に記載の通りとする。
- 13 試合時に、監督がビデオ撮影する場合、ベンチ脇から撮影を行ってもよい。試合開始から終了までスタンドに固定しておくこととする。(ビデオカメラやタブレット端末も同様とする。)ただし、通信機能を使用してのライブ配信等は認めない。
※撮影した写真や動画はSNS等に掲載したり、ライブ配信をしたりしないこととする。
- 14 男女とも、単複ともにベスト8以上の選手を表彰する。
- 15 今大会でダブルスベスト4・シングルスベスト8に入賞した3年生には、国民スポーツ大会宮城県予選会(6/29・30塩釜ガス体育館)への出場権を与える。
- 16 今大会で単複ベスト8に入賞した選手には、専門部の強化練習会(日時会場未定)への参加資格を与える。

※注意事項

- 1 土足厳禁。
- 2 生徒による写真および動画の撮影は禁止する。
※入場を許可された写真業者はフロアでの撮影を可とする。
- 3 ゴミは確実に持ち帰ること。
- 4 ろう下等の会場敷地内でラケットを使用した練習をしないこと。(ストレッチ、アップ等も禁止)
※隣接する公園等でのラケットを使わないストレッチやアップは可とする。
- 5 飲食について、フロアおよび1F ロビーでの飲食は厳禁。ギャラリー(観客席)での飲食は可。
※ガムなど口に食べ物を入れた状態で移動することは厳禁。
- 6 トイレや飲食した場所などは、きれいに使用すること。
- 7 貴重品は各自で管理すること。
- 8 会場内の破損を発見した場合は、速やかに本部席に報告して下さい。
- 9 ロビーは使用できません。大会用の東側の出入口をお使いください。

※大会参加の心得

1〔入場について〕

- ・大会会場への入場制限を設ける。
出場選手・補助員合わせて10名まで。
※今大会では、観客の入場制限は行いません。

2〔観戦について〕

- ・サブアリーナ内に、試合を行っている選手の応援席を設ける。
それ以外の方は、床に腰を下ろして待機すること。
※サブアリーナは土足厳禁となります。外靴は置いていかに袋に入れて持参すること。
- ・応援は自然発生的なもののみとする。
- ・保護者席の指定はありません。各チームが使用している座席は選手優先に使用すること。
- ・昼食は、ギャラリーの自席でのみ可とする。ゴミは各自持ち帰りとする。
- ・館内の共用部分は、一般の方も使用するため、マナーを守って行動すること。

3〔試合前について〕

- ・試合コールのアナウンスをよく聞き、コール後に速やかにコートに入れるように準備しておくこと。
- ・フロア内に待機スペースを設ける。試合の10番前、サブアリーナでは3番前を目安として、使用すること。※選手以外は使用できません。
- ・コートサイドのカゴは設置しません。各自バッグを持参し、コートの主審側に置くこと。荷物はすべてバッグの中に入れ、ペットボトルなどを床に直接置かない。

4〔試合中について〕

- ・試合前のあいさつ時は、シャツインをしておくこと。

5〔試合後について〕

- ・選手はコートに残り、次の試合の審判を行う。
※アナウンスを確認し、速やかに次の試合の審判用紙を受け取り、進行すること。
※審判の人数が足りない場合は、相手チームに依頼して補充を行う。

6〔開・閉会式について〕

- ・全員、指定された座席に着席して行う。
- ・競技審判上、会場使用上の注意を放送により伝達する。事前に各校で周知徹底をしてもらう。
- ・表彰は準備が整い次第、アナウンスを入れて行う。